



花田家で飼われているセキセイインコのミーちゃん

五楽地区の畑の中に、ぼつんと2軒の家が立っています。縁側でセキセイインコのミーちゃんと日なたぼっこをしていた花田敬子さん(86)に出会いました。「だんだん、ぬくなつてきたですね」と声をかけてくれた敬子さんは、家庭菜園などを楽しみながら娘家族と穏やかに暮らしています。

6年前に就農した若夫婦

同敷地内で「西村鍍金塗装」を営んでいます。そんな森上・西村家の女王様が、2歳になる西村美波ちゃん。昊陽君(9)と優珂君のお兄ちゃんらを従える姿に、ちゃぶ台をひっくり返しそうな星一徹の表情もたちまち緩んで、目尻が下がりつばなしでした。



親しみやすい笑顔で声を掛けてくれた、花田敬子さん

一人娘の蘭ちゃんはこの春から新一年生。「小学校に行く練習をしよう」と愛くるしく笑い、野の花を摘んだ小さな一輪車を押して畑を駆け回っていました。

「以前は介護の仕事をしていましたが、熊本地震を経験してからというもの、すぐに家族のために駆け付けられる仕事に就きたいと、妻の実家の農地を借りて6年前に就農しました」と秀典さん。

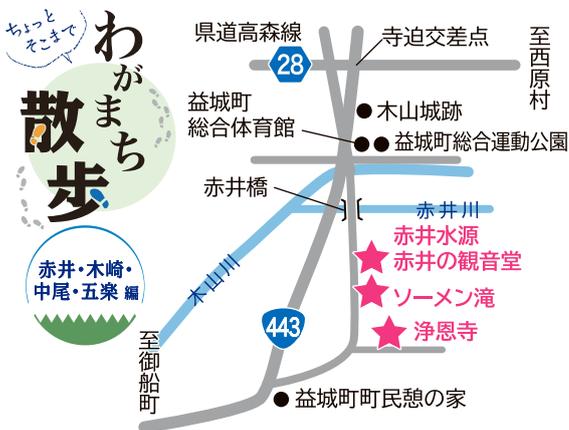
広いビニールハウスでキュウリを栽培していたのは、松岡秀典さん(38)と妻の直美さん(39)です。



五楽地区で6年前に就農した松岡さん家族。左から直美さん、蘭ちゃん、秀典さん



ビニールハウスではキュウリが栽培されています



散歩の終わりに

木崎地区のそうめん滝の水が流れ来る藻川。水は飯野台地の農地を潤しています。川岸には菜の花やホトケノザが咲き、春から中学生になるという、福原地区から自転車で行って来た山田葵仁君と、竹本悠徒君が楽しそうに釣りをしていました。

「何が釣れるの?」と声を掛けると、「藻の中にひそんでいるコイを狙ってます」とまぶしい笑顔が返ってきました。今日の出会いに感謝です。



藻川で釣りを楽しんでいた山田葵仁君(左)と竹本悠徒君